

戸隠地区住民自治協議会広報

こみゆにていー戸隠

平成22年度 第5号（最終号） 発行者：戸隠地区住民自治協議会長 和田 文雄

【平成23年3月発行】

戸隠地区住民大会が開催されました



▲バルーンアート教室の様子

11月7日（日）、戸隠公民館において、戸隠地区住民自治協議会の取り組みについて多くの住民の方へ活動についての理解や、住民相互の交流と親睦を図ることを目的に戸隠住民大会が開催されました。

公民館1階では福祉バザー、「とがくししょうまの家」作品販売、食生活改善推進協議会によるおやき販売、ノルディックウォーキングを体験するコーナーなどあり、それぞれ人気を集めていました。

また、子どもたちを対象に、バルーンアートやペーパークラフトの体験教室があり、大勢の子どもたちが参加し、作品づくりに楽しく取り組んでいました。また当日は「公民館ギャラリー」が同時開催され、絵画や彫刻などどれも大変見事な作品で、多くの視線を集めていました。

2階では、ごみの減量・分別を啓発するコーナーを設置し、生ごみの堆肥化を紹介するなど、ごみの減量をPRしました。また、豊岡荘、戸隠中央・裾花デイサービスセンター、かがやき広場戸隠、戸隠在宅介護支援センターの各福祉施設による作品展示や販売もありました。

大ホールでは、戸隠小学校、戸隠中学校の児童、生徒の代表による学校活動の発表がありました。引き続き、「青少年健全育成推進大会」が初めて開催され、茨城キリスト教大学非常勤講師 安藤 博先生をお招きし、「地域が子どもを育てる」と題して講演を



◀生ごみの堆肥化の紹介

いただきました。先生から「戸隠のような環境で育つ子どもは、大変恵まれている。」「家庭、学校、地域が連携し、地域全体で子どもを育てることが地域の活性化にもつながる。」というお話をいただき、質疑でも参加者から多数の意見が寄せられ、大変有意義な講演会となりました。午後からは、文化芸能活動の発表があり、獅子神楽や大正琴、舞踊が披露されました。中社子ども神楽の皆さんの獅子神楽では、子どもたちの息の合った舞に多くの拍手が送られていました。



▲安藤 博先生の講演会

視察研修旅行がありました

11月15（月）・16日（火）に岐阜県へ15名の委員さんが参加しました。

1日目は、郡上市の「明宝レディース」というトマトケチャップの工場を視察しました。地元の主婦のグループが、農産物を生かして立ち上げた工場で、その工場の様子を見させていただきました。

2日目は、下呂市の「馬瀬振興事務所」を訪ねました。“馬瀬村”から下呂市に合併した地域で、豊かな自然を活用しようとしている住民が立ち上げた事務所で、その活動の様子や、景観の整備をしている場所の見学をさせていただきました。

今後の、住民自治活動の参考になる研修ができたのではないのでしょうか。



岐阜県の戸隠神社を訪ねてみました

休憩に立ち寄った道の駅で偶然見つけた戸隠神社の看板！！ちょっと寄り道をして訪ねてみました。

初めて訪れる岐阜県の地での偶然な出会いに、とても親近感を感じるひとときでした。



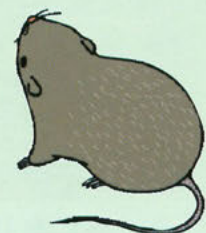
野ねずみ一斉駆除大作戦 実施中

～秋（1回目）は平成22年11月5日（金）～15日（月）に実施しました～

最近「野ねずみ」による農作物等の被害が増えてきています。今年度から交付される「長野市やまざと支援交付金」を活用し、秋と春の2回に分け、一斉に野ねずみ駆除剤を全世帯に配布する「野ねずみ駆除大作戦」事業を実施しています。

春（2回目）は平成23年4月上旬ごろ実施する予定です。

実施期間内に一斉に薬剤を投入することで効果があります。
みなさんの御協力よろしくお願いします。



戸隠ホームステイ

～今年も高千穂町の小学生が戸隠を訪れました～

新年を迎えて早々の1月7日（金）～10日（月）に、高千穂町の小学生7名がホームステイに来ました。恒例となりました戸隠ホームステイも今回19回目となりました。スキー交流初日は晴天に恵まれ、きれいな戸隠連峰を見ることができました。初めてスキーをする高千穂の小学生も上達が早く、最後は全員一緒に滑ることができました。戸隠の受入家庭の子供たちも一緒に滑り、とてもよいスキー交流になりました。また、地質化石博物館での体験や、戸隠神社の参拝、最終日には善光寺を参拝と様々な経験をし、各家庭でのホームステイの体験も貴重な思い出になった事でしょう。



合併後、市教育委員会の補助金によりホームステイ事業が継続されています。協議会では来年度、他の団体にもご協力いただき新たな組織づくりを検討し、住民を交えた地域間交流として発展させ、文化や経済などの分野でも絆を深めていきたいと考えています。

「人材バンク」に登録しませんか？

「戸隠人材バンクは」

【自分の都合で活動できます】

活動内容・時間・地区・条件（無償・有償）等は自分の都合に合わせて活動できます。個人でもグループでも活動もできます。（登録用紙に希望を記入する欄があります）

【どんなことでもOK】

ご自分の趣味や特技など、どんな事でもOK！！です。



ちなみに、このような方が登録いただいています

- ♪ 整体・ゲートボール・レクレーションを指導できます
- ♪ 読み聞かせ・語り、または地元の観光案内をしてあげたい
- ♪ 囲碁のお相手をしたい
- ♪ 草刈・雪かきのお手伝いをしたい などです。

除雪機等の操作や高齢者や障害者の旅行に同行して下さる方の登録をお待ちしています。

不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

戸隠地区住民自治協議会（山口）

電話・有線 257-2490 FAX 254-2327

ひとり暮らしシニア

親睦旅行を実施しました



11月4日(木)～5日(金)、社会福祉委員等同行者を含め20人の参加による黒姫温泉一泊親睦旅行を実施しました。

介護専門職員によるビンゴゲームで楽しい脳トレを行うなど、有意義な交流が行われました。

3月8日(火)は、同様の高齢者の皆さんを対象とした、「ひとり暮らしシニアのつどい」を実施します。



障害者交流事業

「一泊希望の旅」を実施しました

一泊希望の旅に参加して

小林 徳蔵

11月8日(月)、9日(火)と身障者の会の一泊希望の旅に参加して別所温泉に行ってきました。

私は大正2年生まれで今年98歳。寄る年波で腰は曲がり、歩行もめっきり弱くなってしまい、一人では旅行することもままならないが、この希望の旅では介助してくれる人が付いてくれるので、私のような者でも安心して参加することができます。

そのうえに宿泊料も廉価で、おいしい料理を頂き、温泉に入浴できて、ありがたえことだと感謝しています。また機会があったら参加させてもらいてえと思っています。



希望の旅事業について

長野市身障福祉協会戸隠支部長
宮本 上

この「希望の旅」は、重い身障者で、旅行を希望していても介助が無いと旅行ができない人々を対象とした事業で、従来より区市町村の社協(現在は自治協議会)等から助成金が支給されることにより、参加者の宿泊料金を助成して廉価で旅行することができたり、介助員の経費に充当することにより重い身障者でも参加でき、人生に潤いをおもち戴ける福祉事業として継続して実行しています。



みなさまのご協力ありがとうございました

共同募金（平成22年度）

718,722円

皆様からの募金は、県や市社協の福祉事業と、一部は戸隠地区に配分され福祉事業に活用させていただきます。



戸隠地区住民大会 福祉バザー

売上額 108,930円

品物を提供していただいた皆さん、売上げに御協力いただいたみなさん、御協力誠にありがとうございました。この売上金は、戸隠の福祉活動のために役立てます。

ボランティア講座を開催しました

1月27日（木）にボランティア講座を行い、23人の方の参加を頂きました。

簡単なレクリエーションによる参加者交流の後、日頃個人単位で行われている活動をボランティアだと「思う」か「思わない」かについてのアンケートを行いました。その後のグループ討議ではいろいろな意見が出され、活発な意見交換がされていました。

参加者の皆さんから頂いたご意見ご感想は、今後の地域の活動を考えていく上での参考にします。ありがとうございました。

地区の環境衛生の役員をしているので、地域の環境整備でごみ拾いに参加した・・・・・・・・
皆さんはボランティアだと思いますか？ 思いませんか？



人権委員会

「人権を考える集い」が開催されました

人権委員会委員長 小林 英雄

1月29日（土）、戸隠公民館にて、一人ひとりが大切にされる地域づくりをめざして「人権を考える集い」が140名余の住民が参加して開催されました。

戸隠小・戸隠中学校の児童・生徒による「人権」に関する作文発表があり、学校での学び生活、友達の大切さを堂々と発表してもらいました。また、戸隠小学校児童、長野吉田高校戸隠分校生徒の、人権標語・ポスターの発表・展示もありました。

男女共同参画啓発ビデオの上映のあと、「麦っ子広場」のみなさんの一生懸命な歌とダンスを会場のみなさんと楽しみました。

講演は『若者の目が輝いて見える時』～人間らしく、自分らしく仲間とともに～の演題で講師には、横浜市から樋口義博・優子さんご夫妻にお願いしました。人権と平和教育への熱い思いと、実践を話していただき感銘を受けました。

今後、この集いから学んだことを各地区の人権学習などで広めていきたいと思えます。



戸隠ノルディックウォーキング支援活動

～楽々遊歩で【健】【幸】づくり～

～6ヶ月間の講習会が終了しました～

住民活動フォーラム2010で 発表しました

平成22年11月17日（水）

長野市市民会館ホールで、戸隠地区住民自治協議会の取り組みとして、ノルディックウォーキング支援活動の様子を発表しました。



健康支援委員会委員長 宮下 英子
杖というと足腰の衰えやお年寄りのイメージを持ちやすいですが、ノルディックウォーキングはスポーツ感覚で行う健康づくりです。実際にやってみるとその楽しさを実感し、続けることの良さが分かります。続けたいという参加者の声から、冬場の室内ウォーキングも実施しています。来年度も講習会を開催する予定です。ぜひ、多くの皆様に体験していただきたいと思います。



恒例の『冬の健康教室』が始まりました

健康支援委員会と保健センター共催の健康教室を各地区で開催します。

内容は、血糖の講話（保健師）・体操のご紹介・血圧測定や個別相談（健診結果説明）です。どなたでもご参加いただけます。

各地区の日時・会場は、チラシが配布されますのでご覧ください。

皆さまのお越しをお待ちしております。



～編集後記～

住民自治協議会が本格稼働して1年。みなさんのご理解とご協力ありがとうございました。

「人材バンク」のように始まったばかりの事業も来年度もますます住民のみなさんの身近な活動となることを期待しています。

来年度はさらなる発展を目指して活動していきます。住民による住民のためのこの住民自治協議会はみなさんの協力が必要となります。来年度もよろしく願い致します。

お問合せ先

戸隠地区住民自治協議会事務局
(戸隠支所3F)

〒381-4102 長野市戸隠豊岡1554

Tel 254-2490 Fax 254-2327

E-mail
togakusi-juumin@tgk.janis.or.jp

♪さわやか戸隠 みらいのために♪